

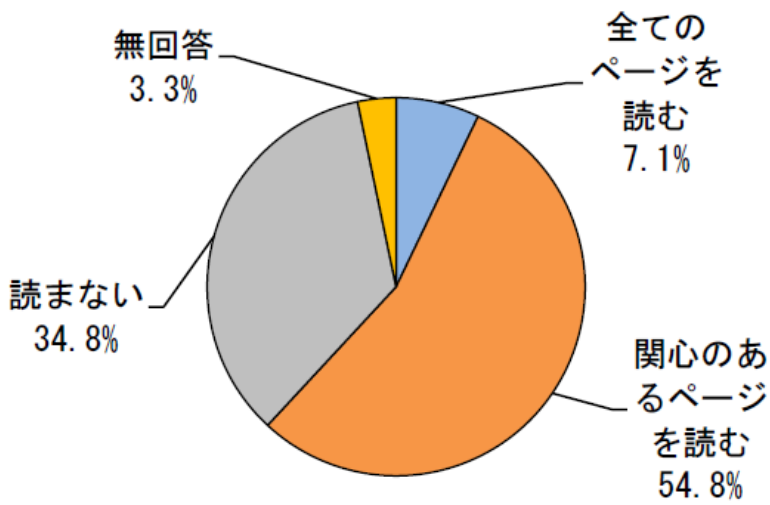
議会だより「かけはし」を読んでいる市民は約6割

市政モニターへの昨年度のアンケート調査結果公表される

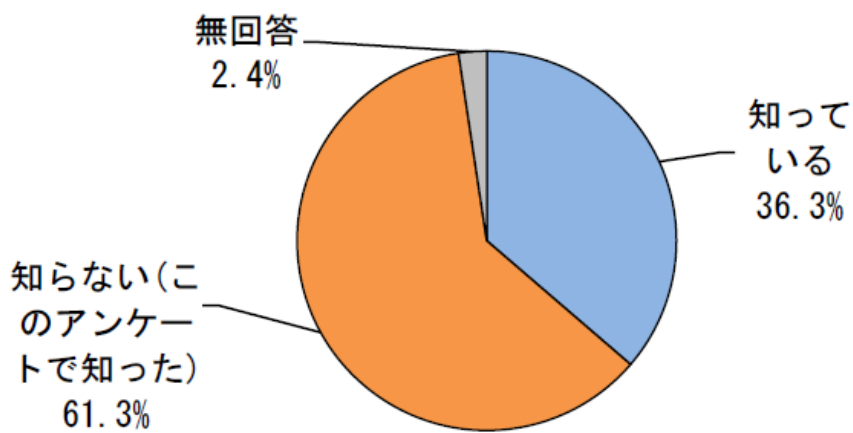
上越市では、「市民の皆さんの市政に関する意見や要望をお聴きし、市民本位のまちづくりを推進するため」として、市政モニターを設置しています。この市政モニターは約400人。昨年度、市はモニターの皆さんを対象に、市が取り組む施策などについて、2回にわたりアンケート調査を行っています。

この結果は市のホームページに掲載されていますが、今号では、「議会の広報広聴活動について」のアンケート調査結果をお知らせしますので、みなさんのご意見をお寄せ下さい。

【議会だより「かけはし」をあなたはどの程度読んでいますか】の回答



【議会では「議会報告会」や「市民との意見交換会」を開催しています。ご存じですか】



まずは市議会が発行している議会だより「かけはし」について。「すべてのページを読む」「関心のあるページを読む」を合わせて、61.9%に上ることが明らかになりました。これは前回調査よりも若干増えているとのことですが、それにして約35%の方が読まれていないんですね。読んでおられる方が一番多いのは一般質問、次いで総括質疑、討論と審議結果一覧の順であることも明らかになりました。議会は、読まれる紙面づくりにもっと力を注がなければなりません。

「議会報告会」や「市民との意見交換会」を開催していることについてご存じの方は36.3%でしかなく、知らない方が61.3%にも上っていることもわかりました。市議会のホームページや議会だよりでのお知らせだけでは不十分で、もっと工夫が必要です。

「議会報告会」などの開催について知っていても参加したことのある人は、そのうちの11.7%にとどまっています。不参加の方の理由を尋ねた質問では、「参加する時間がないから」が45.9%、「興味がなから」30.3%、「開催する日時が合わないから」26.6%となっていました。

こうしたアンケート結果を受けて市議会ではまず、5月開催の「議会報告会」は日曜日にも開催することになりました。日時は14日午後1時半から、場所は春日謙信交流館です。少しでも参加者が増えればと思います。ぜひ、みなさんもお出かけください。



【ムシカリ】スイカズラ科の落葉低木。漢字で「虫狩」と書きます。別名はオオカメノキ（大亀の木）。葉の形は亀の甲羅に似ています。コブシと並んで、春早く白い花を咲かせます。15日、吉川区小苗代にて撮影。

30日に「山菜料理を楽しむ、政治を語る会」

恒例となった「山菜料理を楽しむ、政治を語る会」は30日の午後1時からです。会場はいつもの吉川多目的集会場です。

今年も日本共産党議員団のメンバー全員が参加する予定で、スライドを使って議会報告をします。もちろん、山菜料理もたっぷり食べることができます。会費は1000円。参加ご希望の方は27日までに私に連絡を。写真は昨年のものでした。



はしづめ法一の活動レポート

No.1804 2017.4.23
 発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず
 Tel 025-548-3628
 通じないときは 090-5392-1961
 E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp
 URL <http://www.hose1.jp/>

ブログ「ホーセの見え方」はこちら

橋爪法一 検索

春よ来い

第四五二回

里山の花たち

先日、久しぶりに近くの里山に入りました。高いところの一〇〇坪ほどの低い山です。ここではゼンマイやトリアシなどの山菜がとれますが、私にとって、この山の一番の魅力はいろいろな野の花を楽しむことです。

野の花を楽しむといっても、いつも同じ花を見ていて、よく飽きがないね、と思われる方もあるかも知れません。でも、不思議なくらい新しい発見をすることが多く、楽しみなのです。

この日、山に入ったのは午前一時頃でした。ウグイスの声を聞きながら、最初に惹かれたのはピンク色の花を咲かせたヤマツツジでした。ヤマツツジの木は一〇か所くらいありました。たぶん、私が以前見た頃よりも増えたのでしようね。こんなにもあるのかとびつくりしたぐらいです。

木のそばに行くと、キムネクマバチと思われる大きい蜂が何匹も花に群がっていました。面白いと思ったのは、最初から花の中心部に顔をつっ込むのではなく、どの蜂も花から花へと飛び移り、まず雄しべにぶら下がることでした。これが何を意味するのかはよくわかりません。

次はスマイレです。しばらく坂道を上り、山の尾根にあたるところへ出てまもなくでした。一坪前後の細い山道の右と左にスマイレが紫色の花を咲かせていました。しかも花の群落は五坪ほど続いています。

これはいままで見ることがない群落だ、私はそう思いました。花にはナガハシスマイレほどではないものの、長い距(きよ)がついていて、葉は細長い三角形です。その姿は気品があつて、あまりにも美しい。私は立ち止まってカメラを取り出しました。スマイレは長靴で踏みそうなほどたくさん咲いていたので、私は花の少ない場所を探

してひざをつき、低い位置から撮影しました。最初、この群落はノジスマイレかなと思っていました。でも、葉の形、スマイレの群がり方はどうみてもノジスマイレとは違います。写真を撮りながら、このような群落とは初めての出合いだと確信しました。

こうなると、じつとしてはいられませんが、どういうスマイレかを調べたくありません。私はスマートフォン(多機能型携帯電話)を使って調べました。その結果、このスマイレはシハイスマイレ(「紫背葎」)であることが判明しました。やはり、初めて出会ったスマイレの群落だったのです。

スマイレは種類が多く、山に入ってからだけでも、ツボスマイレやタチツボスマイレの姿を確認できていましたが、新しい出会いには興奮しましたね。

尾根からの下り道。途中に何本かのムシカリ(オオカメノキとも呼びます)の木が白い花を咲かせていました。春に白い花を咲かせる木としてはコブシと並んでおなじみの木です。花の形は梅雨時期に咲くアジサイと似ています。

道のそばに、私の腰の位置くらいの高さで咲いている花がありました。カメラをぐっと近づけたときハッとしました。なんとなく甘い匂いがしたからです。この木の花にも素敵な匂いがあることはこれまで気づきませんでした。これも新発見でした。

この日、私は一つの目標を持って山に入っていました。じつは、吉川区のYさんがコシノコバイモをこの山で見つけ、植木鉢の中でタネから育てた十数本の花を咲かせていました。私は、自分の目で自生したものを確認したかったです。残念ながらこの日、コシノコバイモを見つけないことはできませんでしたが、里山はそれに勝るとも劣らない出会いを実現してくれました。

市議を目指しやすい環境整備をどう進めるか

市議会の「市議を目指しやすい環境整備検討会」の3回目の会合が18日、市役所で行われました。

今回は吉崎利生さんを講師にホワイトボードミーティングを学びながら、どんな提言書にしていくかを話

しました。

最初のホワイトボードを使った対話の訓練、私は滝沢議員となぜ議員を目指したかなどを話し合いました。私からは、豪雪や貧乏からの解放などのことを語りましたが、相手の話をよく聴き、情報を共有していくにはエピソードまで語り、イメージ化しないとうまくいかないことなどがよくわかりました。この方式、話をまとめていくにはたいへんいい方法だと思いますが、かなり訓練を積まないとうまくいかないなと感じました。

本題のどんな提言書にしていくか。吉崎さんが進行役を務



め、各メンバーがどんな柱にしていくか、どんなイメージの提言書にしていくかなどを出し合いました。「心的な課題、社会的な課題、物理的な課題から迫る」「何が問題かを明らかにする」「市民参加」「検討経過も示す」「わかりやすく」などのカギとなることがクローズアップされました。

上越地域各消防署における空間放射線量測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。

消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	4月12日(水)	4月19日(水)
上越南消防署	0.043	0.040
上越北消防署	0.050	0.053
新井消防署	0.050	0.043
頸北消防署	0.057	0.053
頸南消防署	0.067	0.053
東頸消防署	0.057	0.050
高士分遣所	0.050	0.050
名立分遣所	0.057	0.053



上越市で一番高い山は名立区の不動山です。標高は1430メートルあります。

先日、この山を初めて見る事ができました。名立区ではなく、糸魚川市能生からです。山はきれいな三角形で美しい。写真は能生にて。